

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



人を思う。未来を思う。

商工中金

2021年5月19日

商工中金

高品質な木材製品づくりの地域中核企業 原田木材株式会社様に対し、災害対応型コミットメントラインを締結

商工中金は、地域経済への影響力を有する中小企業組合や中小企業の皆さまが取り組む、産業構造の変革への挑戦を、関係機関と連携を取りながら、積極的にサポートしています。

商工中金（熊本支店）は、原田木材株式会社様（本社：熊本県熊本市、代表取締役：原田 実生様）に対し、災害対応型コミットメントライン（※1）10億円を開設しました。

同社は、プレカット部材等住宅用資材の販売業者です。独自開発の木造住宅工法やプレカットシステムを有し、熊本地震で効果を発揮した摩擦減震パッキン「UFO-E」等を全国に供給する等、県内トップクラスの規模を誇っています。また、2018年には経済産業省が認定する地域未来牽引企業に選定されています。

今回、同社は、2016年熊本地震（最大震度7）や昨今日本各地で相次ぐ地震発生を踏まえ、大規模災害時には金融機関の貸付不能事由となる一般的なコミットメントラインではなく、有事に安定した資金調達が可能な「災害対応型コミットメントライン」の導入を計画しました。これにより、有事においても販売先の要望に迅速かつ柔軟に対応できるよう、円滑な資金調達手段を確保して事業の継続性を高め、ステークホルダーからの信頼を高めていきます。

商工中金は、現地訪問や経営者へのヒアリングを通じた綿密な事業性評価を Value up レポート（※2）にまとめ、同社の強みや課題を共有し、事業承継プラン等の作成をバックアップ。中核企業として、全国規模での供給体制を構築する同社の取り組みは、災害発生時から復興期には仮設住宅等の資材を迅速に供給する責任があることを確認。同社のBCP対策の一環として、拠点を構える熊本県下の災害に備え、資金の出し入れが自由な災害対応型コミットメントラインを開設しました。

商工中金は、こうしたシンジケートローンへの取り組み等を通じて、地域金融機関と連携し、中小企業の金融の円滑化を図り、地域経済の発展に貢献していきます。

【原田木材株式会社様の概要】

所在地	熊本県熊本市東区平山町 2985-1	資本金	8,000万円
代表者	原田 実生様	従業員数	121名（2021年3月現在）
業種	プレカット加工、住宅用資材の販売	設立	1961年2月

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



【災害対応型コミットメントライン契約(※1)の概要】

コミット総額	10億円
契約締結日	2021年4月20日
コミット期間	2021年4月20日 ~ 2026年4月20日
特徴	<u>熊本県下における震度7以上の地震発生時でも、コミット総額の範囲内であらかじめ定められた条件に基づく迅速な資金調達が可能。</u>

(※1) コミットメントラインとは、企業と金融機関があらかじめ設定した期間・融資枠の範囲内で、企業が随時借入を可能とする契約です。一般的なコミットメントラインでは、震災等の大規模災害時には金融機関の貸付不能事由とされているため、企業にとって大規模災害発生直後の資金確保に困難が生じる可能性があります。一方、災害対応型コミットメントラインは、一定規模以上の震災等について金融機関の貸付不能事由から除外した契約となっているため、震災等の異常事態発生時も含めて、融資枠の範囲内であれば、あらかじめ定められた条件に基づき迅速な資金調達が可能となります。

(※2) お客さまとの信頼関係を深め、課題やニーズを共有し、企業価値を高めるために作成する事業性評価のツール